

# 出席管理と点数記入のエクセル・マクロ 3

このマクロは、学生番号を入力する事で出席の回数を増やし、考査の得点を入力できるマクロです。大人数の講義だと、出席管理ができないのが現状だと思います。一部の大学では、カードによる読み込みで出席を管理しているようですが、まだまだそのような設備が整っていない大学が多いと思うので、このようなマクロを作りました。

このマクロで可能なこと

- ・ 日付ごとの出席管理(日付と学籍番号に対応したセルの数字を + 1 します。
- ・ テストの点数記入
- ・ 簡単な評価

バージョンアップによって改善されたこと

- ・ 細かなバグが修正された(まだ残っているかもしれません。その際は、どのような操作を行ったか等、わかる範囲でかまいませんので、下記メールアドレスまでお知らせ下さい。よろしくお願いいたします。)
- ・ 簡単な評価ができるようになった。

操作方法

## 「日付無」の説明

開始(日付無)

コマンド	概説
「出席入力」...	出席を登録する
「得点入力」...	得点を登録する
「初期名前無」...	初期登録を行う。その際、名前が含まれない。
「初期名前有」...	初期登録を行う。その際、名前が含まれる。
「簡単な評価」...	簡単な評価を行う。出席総数をテストの点数に単純加算する場合と、しない場合の2通りの評価ができる。
「入力終了」...	入力を終了する

操作順番のイメージ

- 「初期登録(名前無 or 名前有)」
- 「出席入力」
- 「得点入力」
- 「簡単な評価」

「初期名前無」

1. まずは、学生数を聞いてきますので、学生数を入力してください。
2. その講義に出席している学生番号の登録を行います。
3. 「初期名前無」をクリックすると、学生番号を聞いてきますので、その講義を取っている学生の「学生番号」を順次入力します。
4. 25人ごとで列を変えて表示されます(見やすくするため)。履修人数が、「履修生数」の下セルに表示されません。「登録生数」は、今回登録し終わった学生数です。

5. 学生をすべて入力し終わったら、「終了」をクリックします。これで、初期登録が終了です。もし受講する学生を増やす場合は、もう一度「初期名前無」をクリックして登録を行ってください。

#### 初期名前有

1. 「初期名前無」では、学生番号しか登録できませんが、「初期名前有」では、学生の氏名も登録できます。好みにもよりますが、現実性を上昇させるにはやはり、学生の氏名も登録できた方が良いでしょう。
2. そこで、「初期名前有」をクリックすると、学生番号と学生の氏名を聞いてきますので、「学生数」「学生番号」と「学生氏名」を順次入力します。
3. 表示形式は、「初期名前無」で説明したものと一緒になります。
4. 学生をすべて入力し終わったら、「終了」をクリックします。これで、初期登録が終了です。もし受講する学生を増やす場合は、もう一度「初期登録」をクリックして登録を行ってください(継続入力可能)。
- 5.

#### 注意点

1. 学籍番号は、「数字」しか登録できません。もしアルファベット等を利用している場合は、任意の数字に置き換えて下さい。
2. 学籍番号と名前は、大学等で発行している名簿を copy and paste で、利用することもできます。ただし、その場合は、学生の人数(特に「登録数」は正確な値に直しておいて下さい。プログラム上で利用しています)。
3. 仮に、「初期名前有」の状態「学生番号」だけ登録しておき、後から「学生氏名」を登録し直すこともできます。その際は、「学生番号」と「学生氏名」を、「初期名前有」のコマンドを使って、再度入力してください。「重複登録」されている旨が表示され、氏名を書き換えるかを聞いてきますので、「はい」で答えてください。
4. 「学籍番号」で、「重複」等の判断をしていますので、学籍番号を変化させるコマンドはありません。その場合は、直接書き換えてください。

#### 「初期名前無」 「初期名前有」

1. 学生の「名前無」から「名前有」へ、またその逆も、その登録様式を任意に変化させる事ができます。
2. ただし、「名前有」から「名前無」へ変化させた場合、入力された氏名の全てが削除されるので注意が必要です。
3. 「名前無」の状態「名前有」、またその逆を初期登録で選択すると、そのような変更(「名前無」から「名前有」へ等の変更)を行っても良いかどうかを聞いてきます。もしよければ、「はい」と答えてください。
4. 「いいえ」と答えると、もとが「名前無」の状態なら、そのまま「名前無」の状態での入力画面になります。

#### 「出席入力」

1. 次に毎回の出席確認をコマンド「出席入力」をクリックすることで入力します。
2. 出席した学生の学籍番号を入力します。
3. 登録されていない「学生番号」を入力した場合、その旨が表示され、再度入力状態に戻ります。
4. 登録された学生番号が正確に入力された場合、入力した学生の出席回数が一回増えます。
5. すべての学生の出席が入力し終わったら、「終了」をクリックします。

#### 「得点入力」

1. 考査の得点を「得点入力」をクリックすることで入力します。

2. 学籍番号と、得点を聞いてくるので、それぞれを入力します。
3. 登録された学生であるかどうかを確認され、「登録されていない」場合は、その旨が表示されます。その後、セルには何も記入されず、再度入力状態に戻ります。
4. 登録された学生であることが確認されたら、「点数」の列にその点数が表示されます。(その際、一度得点登録した「学生番号」に対して、再度入力した場合、新しい入力値がそのセルに記入されます。さらに合計点数も、加算されてしまうので注意が必要です。)
5. 「受験学生数」には、受験した人数が、「合計」には、合計得点が、「平均」には平均得点が表示されます。

#### 「簡単な評価」

1. 「計算」の欄の値より、以下のように「評価」欄に記入されます。  
 ~ 59 は D  
 60 ~ 69 は C  
 70 ~ 79 は B  
 80 ~ 89 は A  
 90 ~ 100 は S  
 999 は E
2. ただし、計算の欄には、何も記入されていないので、ご自身で、Copy and Paste などを用いて、数値を入力して下さい。
3. 評価する際、出席総数を単純に「計算」の点数に加算するかどうかどうかを聞いてきます。希望する方をどちらか選択して下さい。

#### 「日付有」の説明

開始(日付有)

ほぼ、日付無と同じような説明になってしまうので、説明を簡略しました。

初期名前無

1. まず開始される西暦、履修学生数、講義回数を聞いてきますので、入力をしてください。この値に応じて、マクロが自動的に対応月日を表示してくれます。
2. その後、登録すべき学生番号を入力してください(この登録を学生分行います)。

初期名前有

1. この場合も、名前無と同様に西暦、履修学生数、講義回数を聞いてきますので、入力をしてください。
2. その後、登録すべき学生番号と学生の氏名を入力してください。

出席入力

1. 日付と学生番号を入力するのですが、日付の欄にはデフォルトで、その日の月日が入っています。そのままであれば、学生番号を入力するだけですが、違う日の登録を行う場合は、表示例にそった形式で入力してください。つまり、月日のみで、四桁になるように0を挿入してください。  
 例) 2008 年 4 月 15 日 0415

「得点入力」、「簡単な評価」は、「日付無」の説明を参照下さい。

共通補足

基本的に、日付有と無とは互換性がありません。一度どちらかで入力したら、その形式のまま入力し続け

てください。

最後に

まだまだマクロに親しんで、間もないので、稚拙なプログラムですが、何とか意図したことが出来たと思います。ただ、このマクロを書くにあたって、某サイトにおいて Rich53 さん、zap35 さんにマクロを教えていただきました。ここにおいて感謝の意を述べたいと思います。ただ、もしエラー等がございましたら、自分の未熟さですので、お許しください。何かありましたら、連絡ください。よろしくお願いします。

あと、出席カードの小さいのを付けました。これで管理すると、簡単な感想も聞けて、1 石二丁になればなあ...と思っております。

効率的な利用方法としては、「出席管理ファイル(今回のこのマクロファイル)」と「出席ファイル(講義ごとの学籍番号)」の 2 つを分離した状態で用意すると、ファイルの保存速度が格段に改善されます。具体的には、「開始(日付有)」、あるいは「開始(日付無)」を表示し、その上で実際の学籍番号だけをまとめたファイルをアクティブ(左クリック)にします。その後、普通に操作します。

イメージとしては、下記のような感じです。真ん中のシートをアクティブにして、入力等を行います。そして、真ん中のファイルだけを保存します。今回のマクロは別に保存しておきます。このようにすると、マクロが含まれているファイルは全く変更せずに済みますので、新規に保存しなくてもよく、学籍番号や出席数などをまとめたファイルだけを保存するだけで済みます。

わからなければ、ご連絡いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

出席(日付有 & 日付無)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2	開始(日付有)			開始(日付無)							
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											
31											
32											
33											

出席(日付有 & 日付無)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3										
4	年度	2008	名前	有	学生数	83	登録済数	83	講義回数	15
5	学籍番号	氏名	点数	計算	評価	5月15日	5月22日	5月29日	6月5日	6月12日
6	903	安藤	60							
7	1110121	伊藤								
8	2	佐藤	90							
9	6	下柳								
10	13	内藤	70							
11	14		70							
12	15		60							
13	16		55							
14	17		80							
15	18									
16	28		999							
17	29		40	40 D						
18	30		70	70 B						
19	31			0 D						
20	43			0 D						
21	50			0 D						
22	51		50	50 D						
23	53			D						
24	55			D						

作者 : MaJ  
問合せ先 [majinno@hotmail.co.jp](mailto:majinno@hotmail.co.jp)